

# 人権かわら版39号

# ステンドグラス

編集発行  
長崎県人権教育啓発センター  
(長崎県人権・同和対策課)

## 「右の25マス計算表を30秒で完成させてみましょう！」

あなたは、右の表を見て、なにか違和感を感じましたか？  
実は、右にある25マス計算表は、「左利き」の人が使いやすいように作られた計算表です。「右利き」用に慣れている人は、違和感を感じるかもしれません。社会には、少数派も多数派も、隔てなく多様な生き方で一緒に暮らしていますが、身近な日常には、「右利き」用のように、多数派に視点をおいて作られたものが多くあります。こうした中、不便な状況に声を上げられず、自分の特性を生かすチャンスをあきらめる人がいる現状があります。

2	9	5	8	3	+
					7
					1
					4
					6
					2

「温もりと心の豊かさが実感できる人権尊重社会の実現を目指して」  
長崎県は、「人権教育・啓発基本計画」を策定し、人権教育・啓発の取組と様々な人権問題の解決に向けた施策の方向性を示しています。

### ◆長崎県の重点人権課題

女性、子ども、高齢者、障害のある人、部落差別（同和問題）、外国人、HIV感染者・ハンセン病回復者・新型コロナウイルス感染症患者等、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、性的少数者、その他（原爆被爆者、災害時の人権尊重、アイヌの人々、刑を終えて出所した人、北朝鮮当局による拉致問題など）

<https://is.gd/qhsTEK>



QRコードでチェック！

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

## クイズです

つぎの8つのピクトグラム※が共通して表示されている場所は、どこでしょう？



※ピクトグラム：言語を使わずとも情報を伝えられるデザイン

解説は次のページに！



下記のマークは、誰もが自分に合ったトイレの使い方を選ぶための設備を、わかりやすく紹介している表示です。



子どもお手洗



授乳室（女性用）



着替え台



介助用ベッド



ベビーチェア



授乳室（男女共用）



お手洗（男女共用）

自分に合ったトイレを必要とする人がたくさんいるんだね

必要とする人が利用できるためには、個数の確保や表示が必要なんだね

マークの意味や目的を知り、配慮できる人が増えることも大切ね

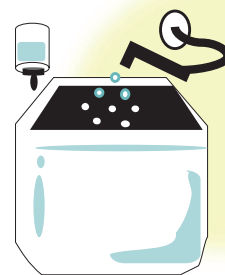
### 「バリアフリートイレ」ってどんなトイレ？

「バリアフリートイレ」とは、高齢者や障害者などが、車いすで移動するための広さや、体につけた器具等を洗浄できるための設備が整えられたトイレです。



### どんな設備があるの？

手術により人工排泄口をお腹につけている人が、装置した器具の洗浄のために、温水シャワーや着替え台などの設備が整えられています。（オストメイト用設備）



オストメイトとは、さまざまな病気や障害、事故などが原因で、ストーマ※と呼ばれる便や尿の出口を、手術によりお腹に取り付けている人たちのことを呼びます。※人工肛門・人工膀胱

左のピクトグラムは、オストメイトを意味するデザインで、この表示がある場所には、対応トイレが設置されています。



オストメイト用設備／オストメイト

長崎県にも多くの施設にオストメイト対応トイレの設置が進んでいます。



<https://is.gd/Tuj7wc>

【オストメイト対応トイレ県内設置所】  
(R1.12.31現在 長崎県ホームページ掲載)

### バリアフリートイレを必要とする人が、長時間待たされてしまった経験【国土交通省調査】

バリアフリートイレで待たされた経験の有無  
回答数

- ◆待たされたことがよくある(55)
  - ◆たまにある(44)
  - ◆あまりない(2)
  - ◆全くない(1)
  - ◆未回答(3)
- 【統計105】



<https://is.gd/tLsKBA>

【トイレの利用実態に関するアンケートの調査結果（国土交通省）  
2-1-4 外出先とトイレの利用状況（Ⅲ-13）

待たされたとき、「利用をあきらめた」人の割合は、74.3%でした。

6-2 トイレの表示に期待すること（Ⅲ-25）

#### ★トイレの表示に期待されていること★

- ① バリアフリートイレの位置情報の提示
- ② 設備を必要とする人の優先利用について注意勧告
- ③ 見やすい位置への設置
- ④ トイレ内にある詳しい設備情報の提示

トイレを安心して利用できることは、人間の尊厳にかかる大切な権利です。  
「多様な人の声を聞く」ことは、人権尊重社会の実現において、必要不可欠な取組になっています。



## 「どなたでもどうぞ」の表現に対する様々な声

こんな意見もあります

- 障がいのある子供をトイレ内で介助する場合や男女別トイレに入る場合、異性が入ることに抵抗がある。
- 防犯のため、トイレ使用時にインターフォンで許可をとる必要があり、使いにくかった。
- 子育ての役割分担は多様であるのに、オムツ交換等の設備案内に『ママさんコーナー』と表記されているのは違和感がある。



品川区新総合庁舎アクセシビリティ整備の手引き素案作成にあたり寄せられた意見

【品川区新総合庁舎アクセシビリティ整備の手引き(資料編)】参照 <https://is.gd/6wi27L>

## 多様な声をきくことは、なぜ必要なのでしょう？

例えば、男女別に分かれているトイレは、機能面や防犯上の観点から、多くの人にとって安心して利用できるトイレです。一方で、介助を行う側と受ける側が異性同士である場合や、身体的性と性自認が異なるトランスジェンダーの人にとっては、一律に男女のみで分けられたトイレを安心して利用することができない実情があります。誰もが安心して共に生きていく社会を目指すためには、トイレの在り方について相互理解を進めることはとても重要な課題です。

解決のかたちを  
模索した実例

### 誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインを追求した取組

ユニバーサルデザインとは、多様な人が、自分の使い方を選んで利用することができるように工夫されたデザインです。公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団では、「男女共用お手洗」の理解を深め、周知啓発を図るため、ホームページを作成し情報公開しています。

#### 「男女共用お手洗が生まれた背景と経緯」

今日的な男女共用お手洗が具現化した大きなきっかけは、トランスジェンダーの方からのオールジェンダー(全ての性に対応する)トイレの要望でした。その動きを加速させる形で計画されたのが、「世界最高のユニバーサルデザイン」を基本理念として建替えられた新国立競技場です。

新国立競技場の建設では、設計から施工段階において、高齢者、障害者団体、子育てグループなどが参画した「新国立競技場UDワークショップ」が開催されました。観客席や移動空間などの議論とともに、**使いたい人が気兼ねなく使えるトイレ環境についても議論がなされ、**その中で男女共用お手洗も議論がなされ設置されることになったのです。

それまでバリアフリーというと、どこか身体の機能障害に重きがおかれていた過去から、**見た目にわからない障害も含む多様な利用者**に重きがおかれていく共生社会の環境づくりに大きな一歩を踏み出すことになりました。

あらゆる立場の人々が意見を交わし、何度も協議を繰り返して作られたデザインです！



お手洗 (男女共用)

引用:公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「男女共用お手洗 Allgender toilet について」 <https://is.gd/Cix7GN>



ホームページでは、多様な利用者がそれぞれ分散して利用できるトイレのモデルとして、「成田空港第1ターミナルビル」の設備が実例として紹介されています。



◆人権・同和対策課では、企業や学校、PTA、自治会等、様々な団体向けの出前研修を準備しており、依頼内容に応じた研修を現地に出向いて実施します。今年度1月末までの研修(出前研修等)は65件で、参加された6752人の皆様と一緒に、人権問題について学習する貴重な時間を共有することができました。今後も人権教育・啓発の推進に努めてまいります。詳しくは県のホームページをご覧ください。 <https://is.gd//u9MIhF>

# 多くの地域で支える、「安心」できるトイレの未来

県内の市町や他県でも、公共施設のトイレ利用者が設備情報を把握できるよう表示を工夫するなど、誰もが安心して利用できる環境づくりを進めています。ここではその配慮の一部をご紹介します。

## 「男性トイレにサニタリーボックスを設置しています」【熊本県】

膀胱がん、前立腺がんの手術を受けた方や高齢者など、頻尿や尿漏れ等により、尿漏れパッドやおむつを使用する方のために、男性用トイレにおけるサニタリーボックスの設置を働きかけています。<https://is.gd/cvENEm>



熊本県：男性用トイレにおけるサニタリーボックスの設置事例

## 「多目的トイレ」「障害者用トイレ」「みんなのトイレ」などに、サニタリーボックスを設置しています。【時津町】

<https://is.gd/BH4A93>



**サニタリーボックス**

生理用品のほか、病気その他の理由により必要な方は、尿漏れパッドやおむつ等を、こちらにお捨てください。

ゴミ箱ではありません。

ペーパーに包んで捨ててください。



## 小ヶ倉地域センターだより『こがくらんらん』(R4.11月号)

小ヶ倉合同庁舎1Fの多目的トイレに、「おむつ替えシート」を、男性用トイレには「サニタリーボックス」を設置しました。

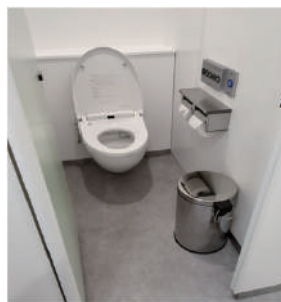


<https://is.gd/Ehb8N5>

## 「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」【長崎市】

本庁舎内の男性トイレ全個室にサニタリーボックスを設置しています。

<https://is.gd/GLNAzi>



**サニタリーボックス**

尿漏れパッド等は、こちらに捨ててください。

ペーパーに包んで入れてください。

長崎市

多目的トイレのおむつ替えシート

男性用トイレのサニタリーボックス

県の人権相談窓口：長崎県人権教育啓発センター TEL095-826-5115  
9：00～17：00（祝日・年末年始を除く）

長崎県人権教育啓発センター（県人権・同和対策課内）  
〒850-8570 長崎市尾上町3-1 県庁内  
TEL 095-826-2585 FAX 095-826-4874

開館：平日、土曜、日曜（午前9時～午後5時まで）  
休館：祝日、振替休日、年末年始

長崎県人権・同和対策課 [検索](#)

